

愛西市DX推進基本方針

I 基本方針の趣旨

急激な少子高齢化の進展、ライフスタイルや価値観の変化により、行政に求められる市民ニーズや地域が抱える課題は多様化・複雑化しています。一方で社会全体のデジタル化の進展は著しく、多様化した市民ニーズに対応し、快適で安全な市民生活を実現するには、積極的に職員がデジタル技術やAI等を活用して、市民の利便性を向上させるとともに、行政事務の効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げていく必要があります。

本基本方針は、愛西市政のデジタル化の実現に向けて、情報通信技術を活用した業態の変革を意味する「デジタル・トランスフォーメーション（DX）」の推進において重点的に取り組む施策等について、方針を示すものです。

II DX推進の柱

1. 市民の利便性の向上

2. 行政事務の効率化

3. デジタル化の実現のための環境整備

Ⅲ 主要取組事項

1 市民の利便性の向上

取組の方向

- ◆社会全体のデジタル化に向けた動きが加速する中において、デジタル技術を活用した行政サービスの提供を推進し、市民生活の利便性の向上を図ります。

取組の内容

マイナンバーカードの普及、利活用の推進	・マイナンバーカードの利便性等の周知、効果的な取得促進策の実施 ・市民の利便性向上に資するマイナンバーカードの利活用拡大
行政手続のオンライン化	・オンライン化が可能で効果の高い手続の洗い出し ・行政手続等における押印の見直し ・あいち電子申請・届出システムの利活用の見直し、改善 ・ぴったりサービスの利活用の見直し、改善 ・公共施設等のオンライン予約システムの導入 ・新たな電子申請システム導入の検討
キャッシュレス決済の導入	・手数料等の窓口納付のキャッシュレス決済対応
Web 会議システムを活用した市民対応	・子育て相談業務や地域の交流促進等におけるZoom等の活用
ICT を活用した情報発信	・市ホームページの更なる充実 ・SNS（LINE、YouTube等）や防災メールを活用した情報発信 ・AIチャットボットの導入 ・QRコード等の活用によるアクセシビリティの向上
オープンデータ化の促進	・市保有のオープンデータの棚卸 ・カタログサイトの公開 ・公開型地理情報システムの構築 ・オープンデータを活用した市民協働の推進

2 行政事務の効率化

取組の方向

- ◆限られた人材を有効に活用し、AI や RPA などの新たな ICT を積極的に利活用して事務の効率化を図ります。
- ◆情報・知識の共有化や、時間と場所の制約を受けない効率的な働き方を実現する手段として、より高度なセキュリティの確保に努めながら、モバイル環境の整備を推進します。
- ◆紙資料がなくても業務が遂行できるようペーパーレス化を併せて推進します。

取組の内容

AI・RPA 等のデジタル技術の活用による事務作業効率化の推進	・RPAの導入・活用 ・AI-OCRの活用 ・音声認識システム（議事録作成支援システム）の導入 ・Web会議環境の整備・拡充 ・ビジネスチャットの導入・活用
デジタル・ワークスタイルの実現のための環境の整備	・サテライトオフィスでの勤務や在宅勤務の導入 ・電子決裁の導入検討 ・現地調査へのタブレット端末等の活用 ・ペーパーレス会議システムの導入

3 デジタル化の実現のための環境整備

取組の方向

- ◆市民の利便性向上及び事務の効率化の取組みを実現するために必要な環境整備に取組みます。
- ◆デジタル化を推進するための人材育成と同時にデジタル・デバイド（情報格差）の解消に努めます。

取組の内容

ハード面の環境整備	・小中学校におけるICT環境の整備 ・公共施設に無料Wi-Fiの整備
デジタル・デバイドの解消	・インターネットやデジタル機器に不慣れな人に対する配慮 ・高齢者等を対象とした説明会の実施
デジタル人材の育成	・デジタル化を推進できる人材の育成